



2021 年分

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH  
東京税関成田航空貨物出張所

# 成田空港貨物取扱量

**取扱量259万トン(過去最高) 前年比32.3%増**

## 概要

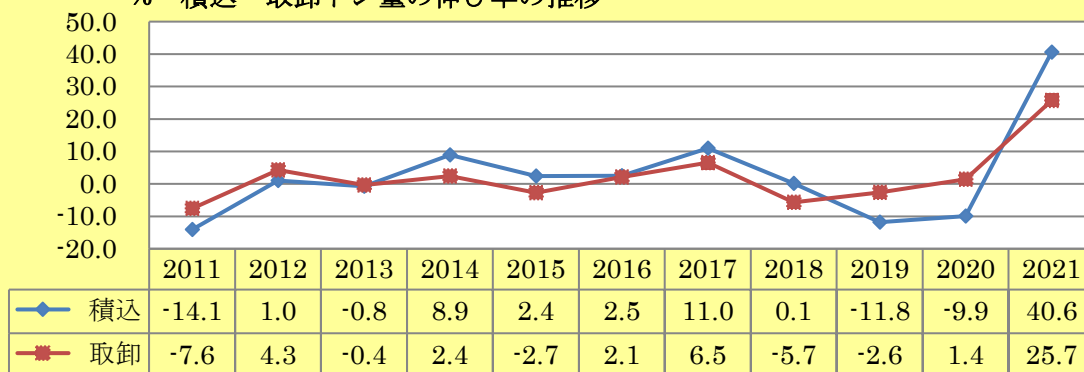
2021年の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 2,591,255トン(対前年比 32.3%増)  
積込量 1,222,229トン(同 40.6%増)  
取卸量 1,369,026トン(同 25.7%増)

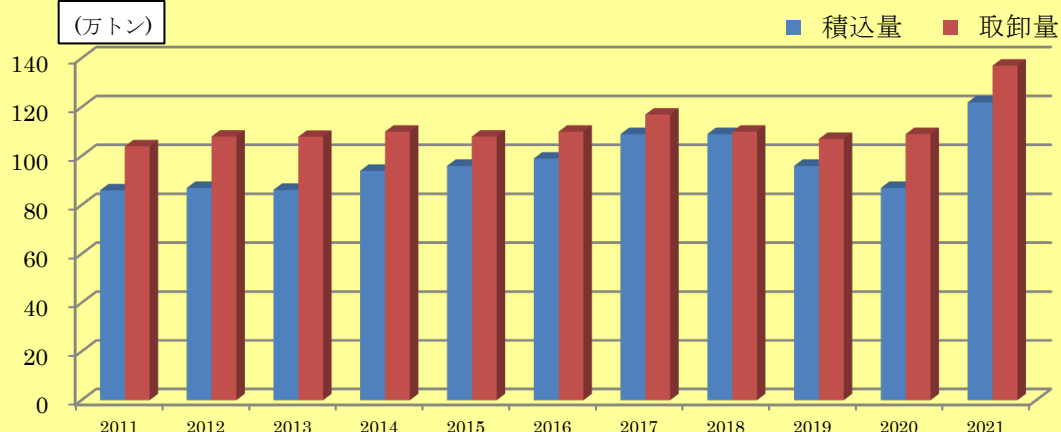
となり、総取扱量、積込量、取卸量いずれも対前年比がプラスとなった。

前年より総取扱量は63万3千トン、積込量は35万3千トン、取卸量は28万トン増加した。  
総取扱量は2年ぶりに200万トンを超え、2004年に記録した年間総取扱量を更新した。

% 積込・取卸トン量の伸び率の推移



(万トン)





## 地域別通関動向

### ● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 320,126トン(対前年比 42.6%増、シェア 36.7%)

その他地域通関 552,897トン(同 57.2%増、同 63.3%)

となり、成田地域通関分は4年ぶりに対前年比がプラスとなった。

### ● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 827,262トン(対前年比 29.9%増、シェア 83.4%)

その他地域通関 164,354トン(同 15.7%増、同 16.6%)

となり、成田地域通関分は2年連続で対前年比がプラスとなった。



## 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 349,206トン(対前年比 19.1%増)

取卸量 377,410トン(同 21.7%増)

となり、いずれも2年ぶりに対前年比がプラスとなった。(シェア28%)



## 生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 111,801トン(対前年比 5.4%増、シェア 13.5%)

ドライ貨物 715,461トン(同 34.8%増、同 86.5%)

となった。内訳は、ドライ貨物が2年連続で対前年比がプラスとなり、生鮮貨物は肉類(同 27.6%増)、果物(同22.2%増)、乳製品(同13.1%増)等が増加し、3年ぶりに対前年比がプラスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年			2020年		
	トン	前年比	構成比	トン	前年比	構成比
成田空港輸入貨物量	827,262	129.9%	100.0%	636,859	101.2%	100.0%
生鮮	111,801	105.4%	13.5%	106,097	91.1%	16.7%
ドライ	715,461	134.8%	86.5%	530,762	103.5%	83.3%